

ミャンマー・マンダレー工科大学と提携 外国人技術者の育成を開始

～ 株式会社平山グローバルサポーター ～

株式会社平山ホールディングスの子会社で、外国人の就労支援や外国人雇用に係るサポート業務を行う株式会社平山グローバルサポーター（本社：愛知県豊田市美山町一丁目 84番地 5、代表取締役社長：和田朋之、株式会社平山ホールディングス 100%出資 以下、平山GS）は、ミャンマー・マンダレー工科大学（以下、MTU）と提携し、外国人技術者の育成を開始いたしました。ハイエンド人材の育成と、コンサルティング機能の積極的活用による事業拡大を目指してまいります。

MTUにおいては、高いエンジニア知識・技術をもった学生の教育・育成に大変な功績を残しているものの、同学卒業後の就業先の確保については、現在のミャンマー国内の産業におけるエンジニア職が少ないため、学生がその知識・技術を生かすことができず、就職のミスマッチを生じていることが大きな課題であります。

一方、日本国内では、大手メーカーにおいて、就業機会を豊富に抱えているものの少子高齢化が進み、エンジニアを中心とした若い技術者の確保が喫緊の課題であります。

こうした課題を補う解決策として、平山GSでは外国人技術者の育成を開始いたしました。



ミャンマー・マンダレー工科大学



平山GS代表取締役 和田社長（左）
マンダレー工科大学関係者（中央、右）

在籍する高いエンジニア知識・技術をもった学生を、新卒社員として日本の企業に受入れ、大学で培ったその知識・技能を日本の企業のために発揮し、就職経験やものづくりに関する高い技術力を習得して、母国に帰還後、将来のミャンマー連邦共和国の発展に貢献していただく事が目的です。

平山GSでは日本語講座を大学に開設し、運営が円滑に進むように各種インフラ（場所・設備・環境）の提供を行い、同校学生が継続して日本語を学ぶことが出来る環境を整備いたします。また、平山GS日本語講座を基準の成績で修了し、且つ、エンジニア学科の成績優秀者については、他国、他校より優先して、卒業生の日本国への受入れを進め、有能な人材育成に貢献してまいります。

日本での雇用条件	
雇用条件	平山グループの新卒社員
入社時期	入国・配属 毎年5月
就労期間	正社員登用のため無期安定的に日本就業可能
在留資格	「技術・人文知識・国際業務」
職 種	機械・電気・電力・メカトロニクス・IT工学のエンジニア

【会 社 概 要】

社 名：株式会社平山グローバルサポーター
 代 表：代表取締役社長 和田 朋之
 本 社 所 在 地：愛知県豊田市美山町一丁目 84 番地 5
 設 立：2017年2月28日
 資 本 金：20百万円
 事 業 内 容：外国人の就労支援、外国人雇用に係るサポート業務

【グループ会社概要】

社 名：株式会社平山ホールディングス
 代 表：代表取締役社長 平山善一
 本 社 所 在 地：東京都港区港南 1-8-40 A-PLACE 品川 6 階
 創 業：1955年12月
 設 立：1967年5月
 資 本 金：420百万円
 グループ連結売上高：11,642百万円（平成29年6月30日現在）
 グループ期末人員数：5,713名（平成29年6月30日現在）
 事 業 内 容：グループ会社の経営管理等

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社平山ホールディングス（東証 JASDAQ:7781）グループ戦略本部 広報・IR チーム
 電話：03-5769-4680/FAX：03-5783-3572/E-mail：kouhou@hiryamastaff.co.jp